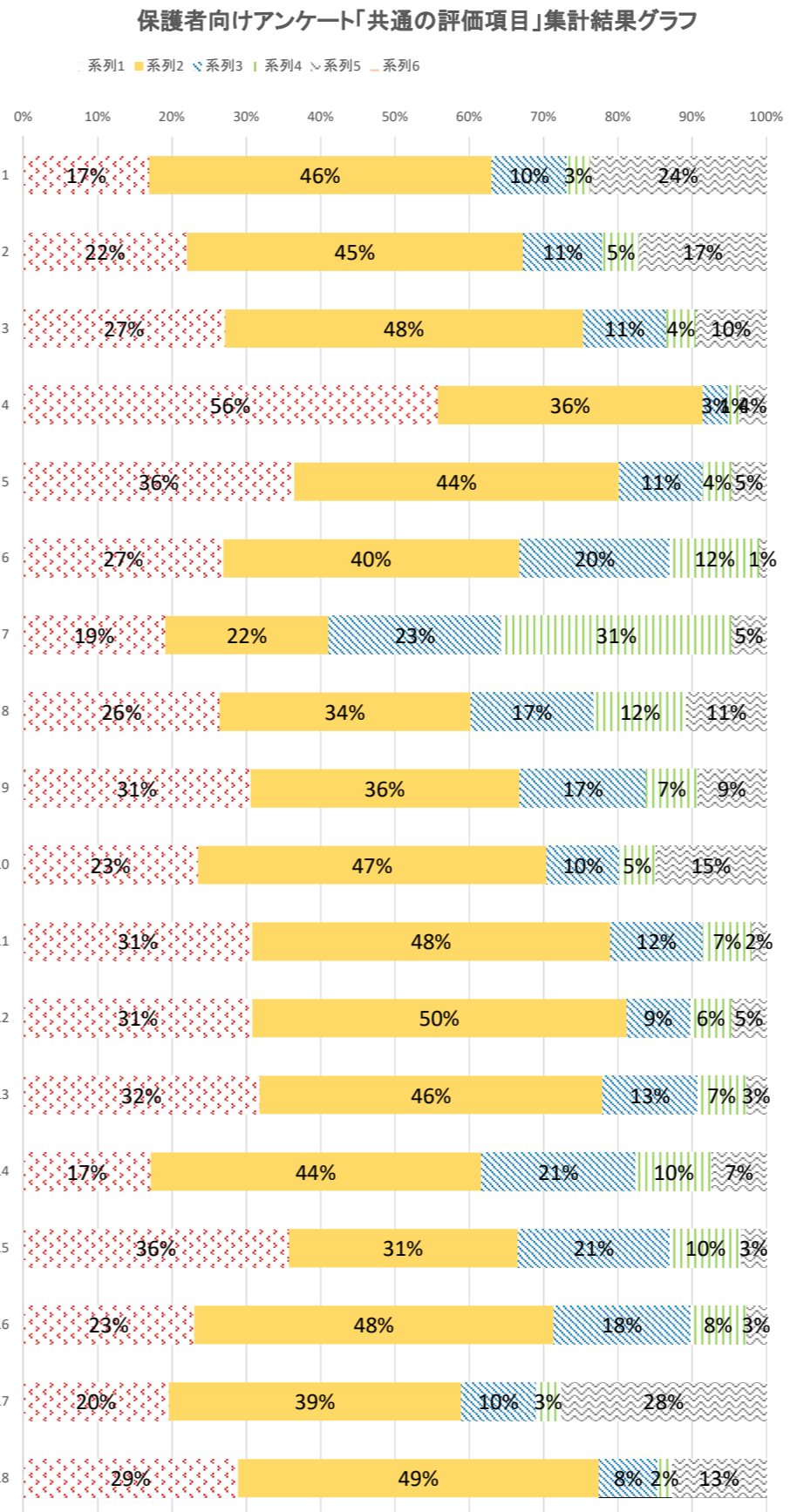


町田市共通の評価項目 回答集計結果

学校番号	026
学校名	町田市立鶴川第四小学校
実施年月日	2023年11月1日

共通の評価項目				1	2	3	4	5	6 ※	合計
				1	2	3	4	5	6 ※	合計
				1	2	3	4	5	6 ※	合計
(1) 学校やお子様の様子などからご回答ください。	ア 社会現に関わること と 育課程の	①学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている		69	189	41	13	97		409
		②学校は地域と一体となって子どもたちを育てている。		90	185	44	20	70		409
		③学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。		111	197	46	16	39		409
		④学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。		228	146	14	6	15		409
	イ 確かな学力の育成に関する こと	①お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。		149	179	46	16	19		409
		②お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。		110	163	83	49	4		409
		③お子様は、学校ですすんで読書をしている。		78	90	95	127	19		409
		④お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。		108	138	68	51	44		409
		⑤お子様は、ICT（学習機器）を積極的に活用している。		125	148	70	28	38		409
	ウ 豊かな心の涵養（心の教育及び生活 こと）	①学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。		96	192	40	20	61		409
		②お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。		126	197	51	27	8		409
		③お子様は、あいさつをきちんとしている。		126	206	35	23	19		409
		④お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。		130	189	52	27	11		409
		⑤お子様は、ICT（学習機器）、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。		70	182	85	42	30		409
	エ 健康な身体づくりに関する こと	①お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊びや部活動を含む）に積極的に取り組んでいる。		146	126	84	39	14		409
		②お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。		94	198	75	31	11		409
	フ 安全な登下校・通学に関する こと	①学校は、真光寺中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。		80	161	41	14	113		409
		①学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。		118	199	32	8	52		409

配布数	回収数	回収率	記名回答数	記名回答率
492	409	83.1%	409	100.0%



〈お寄せいただいた主なご意見とそれに対する学校からの回答〉

〇タブレットを使用した学習について
 ・ナビマの精度が低いため、児童の学習意欲を削ぐことになっている。
 ・デジタルのメリットとアナログのメリットを考えて学習に生かしてもらいたい。

〔学校からの回答〕今年度は町田市の方針としてナビマを利用していますが、来年度は変更される予定です。個別最適な学習を進める中で、デジタルの良い面は積極的に使っていきたいと思いますが、デジタルありきではなく、個々の学習内容によって何がベストの方法であるのかを検討しながら日々の学習を進めていきます。

〇学校からの連絡について
 ・行事の連絡をもう少し早く、学年ごとにしてもらいたい。
 ・学校からの連絡は正確にしてもらいたい。

〔学校からの回答〕年度初めの保護者会で、年間行事予定表をお配りしています。社会科学見学など、施設の予約の関係で日程変更を余儀なくされることがありますが、それ以外の変更は基本的にございません。また、毎月の詳細な行事予定については学校便りでお伝えしております。学年ごとの予定表につきましては作成を予定していません。学校全体の行事予定表で確認いただけたらと思います。なるべく早く配布できるよう準備を進めていますが、予定が確定してからの配布となるため、月末になることがございました。こちらについては改善の余地があるかと思えます。来年度は少しでも早く配布できるよう準備いたします。メール配信での連絡も含めて、発信する前に校内で十分に確認をしてからの正確な情報発信に努めます。

〇あいさつについて
 ・児童自らのあいさつにはなってない。

〔学校からの回答〕「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると81%と高い値にはなりますが、そうではないと感じている方もいるのが現状なのだと思います。学校としても満足せずに、学期初めのあいさつ運動を継続するとともに、普段から児童へ声掛けをしながら、気持ちの良いあいさつができる児童を育成していきます。

〇担任について
 ・先生によって児童の学びに差が出ている。
 ・学級によって人数が違うので、担任の負担に違いがある。

〔学校からの回答〕経験年数の少ない教員が増えているというのが東京都の現状です。経験年数が「多いから」、「少ないから」ということではなく、教員一人一人が指導技術や児童対応などの力を伸ばしていく必要があります。そのために、OJTをはじめ研修の機会を設けたり、教員が互いにフォローしたりできるように努めます。

〇地域との連携について
 ・何が行われているのかよく分からない。

〔学校からの回答〕「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると63%となっていますが、「何が行われているのか分からない」という意見もありました。今年度は地域の方にご協力いただきながら、畑の作業をしたり、商店街を見学させてもらったりしました。6年生のキャリア教育では、数名の方を講師としてお招きし、お話をさせていただきました。認知度を上げられるよう、ホームページや学年便りを活用しての情報発信を心掛けます。

〇学校統合について
 ・もっと児童の交流を増やしてもらいたい。
 ・学校統合についての情報があまり知らされない。

〔学校からの回答〕令和8年度の学校統合に向けて、まずは1・2年生が鶴三小へ行き、校庭や体育館を使って、名刺交換をしたり一緒に遊んだりしながら顔見知りになることから交流を始めました。来年度は機会を増やし多くの学年で交流できるよう、両校の教務主任を中心に企画・調整をしております。行事予定を検討したり、互いに情報交換をしたりするためには、教員間の交流も不可欠であると考えており、スムーズに移行できるよう準備を進めてまいります。また、学校統合に関する情報につきましては、町田市教育委員会 新たな学校づくり推進課より資料が配布されております。都度お配りしておりますが、市役所や学校のホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。